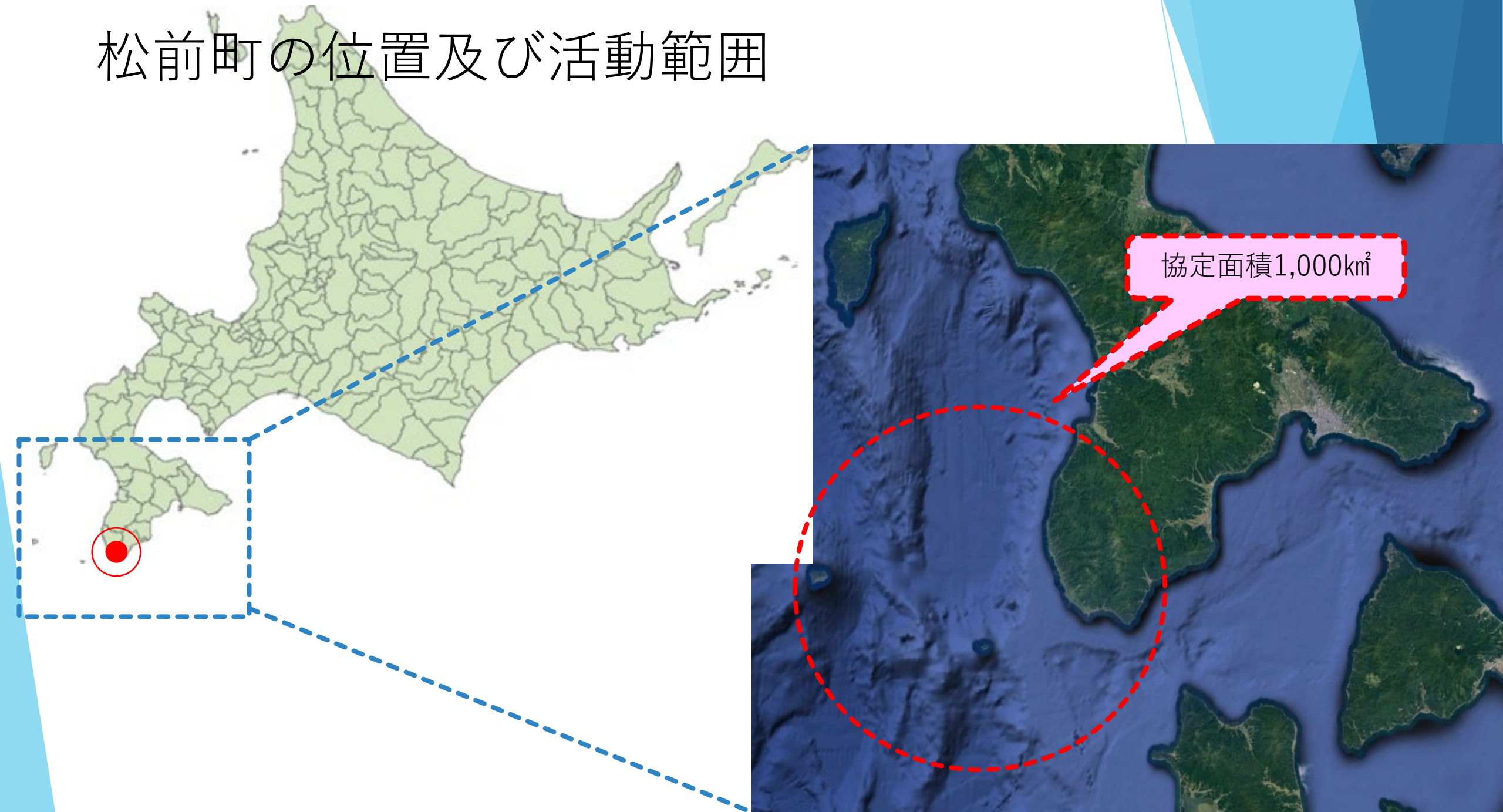
松前町水域監視活動組織

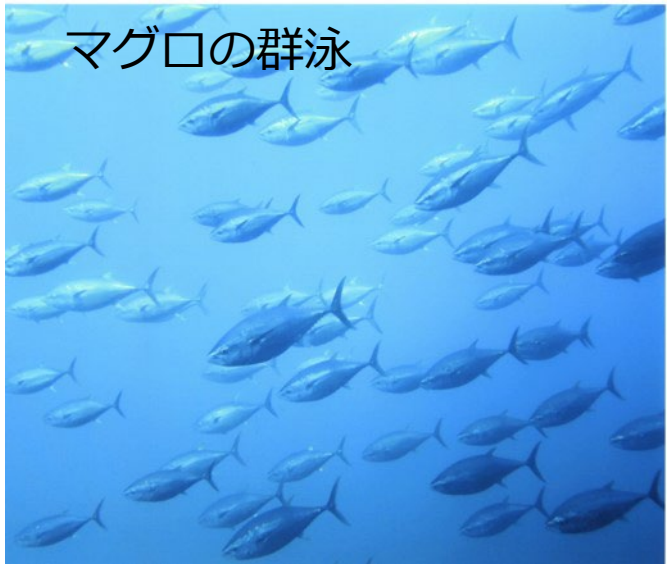
漁師による水域監視及び事故防止体制
の構築に向けた取り組み

2022年2月23日

松前町の位置及び活動範囲

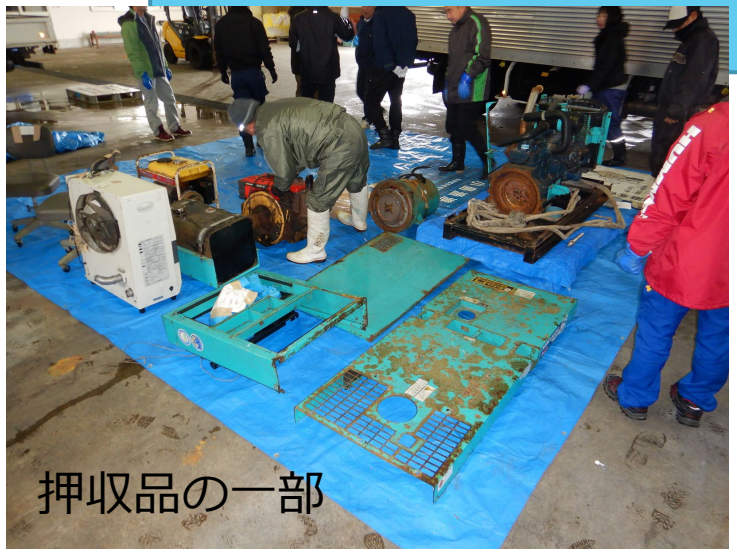


地域の特徴



活動組織発足の経緯

H29.11松前小島外国船不法侵入による被害

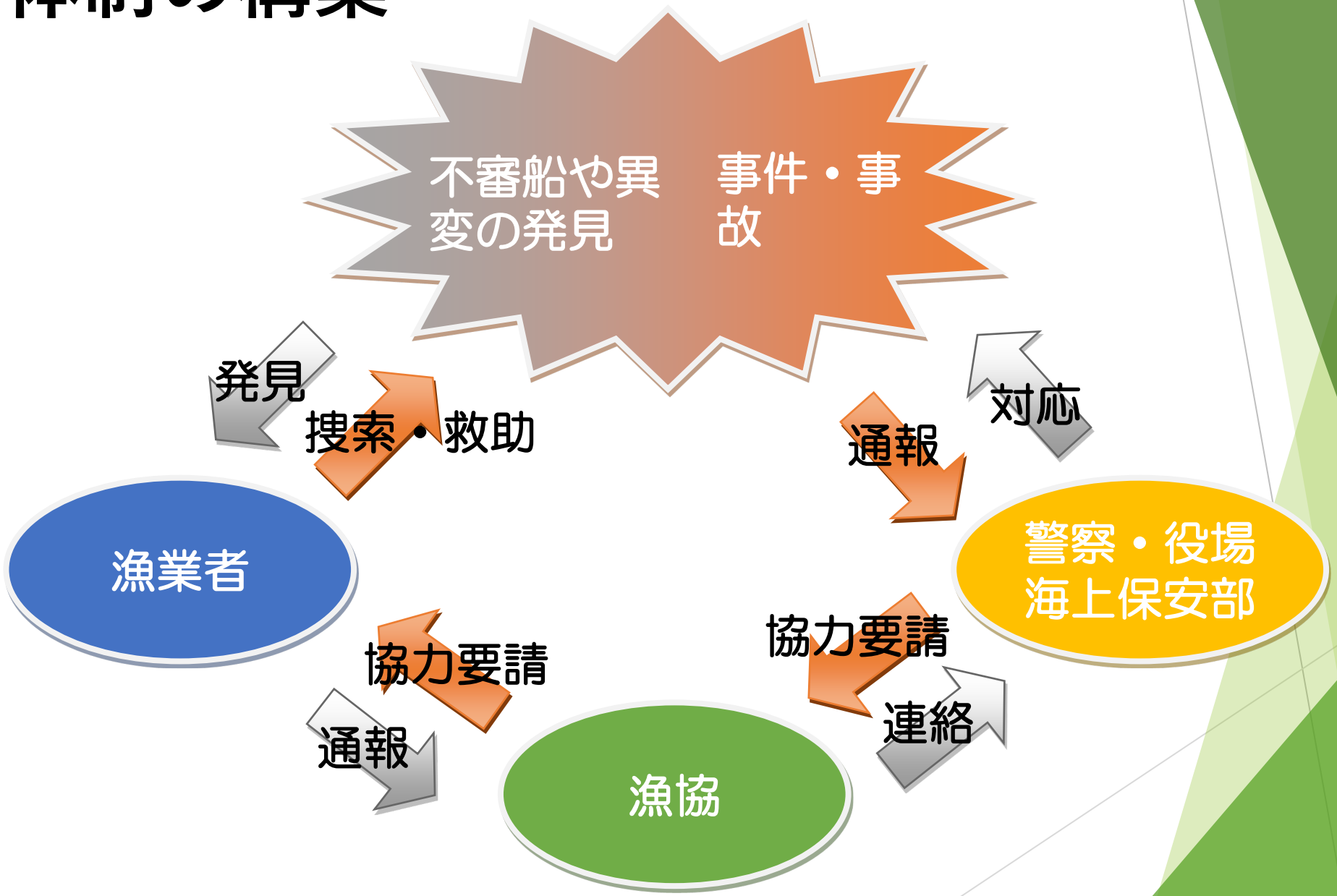


組織の設立及び活動方針

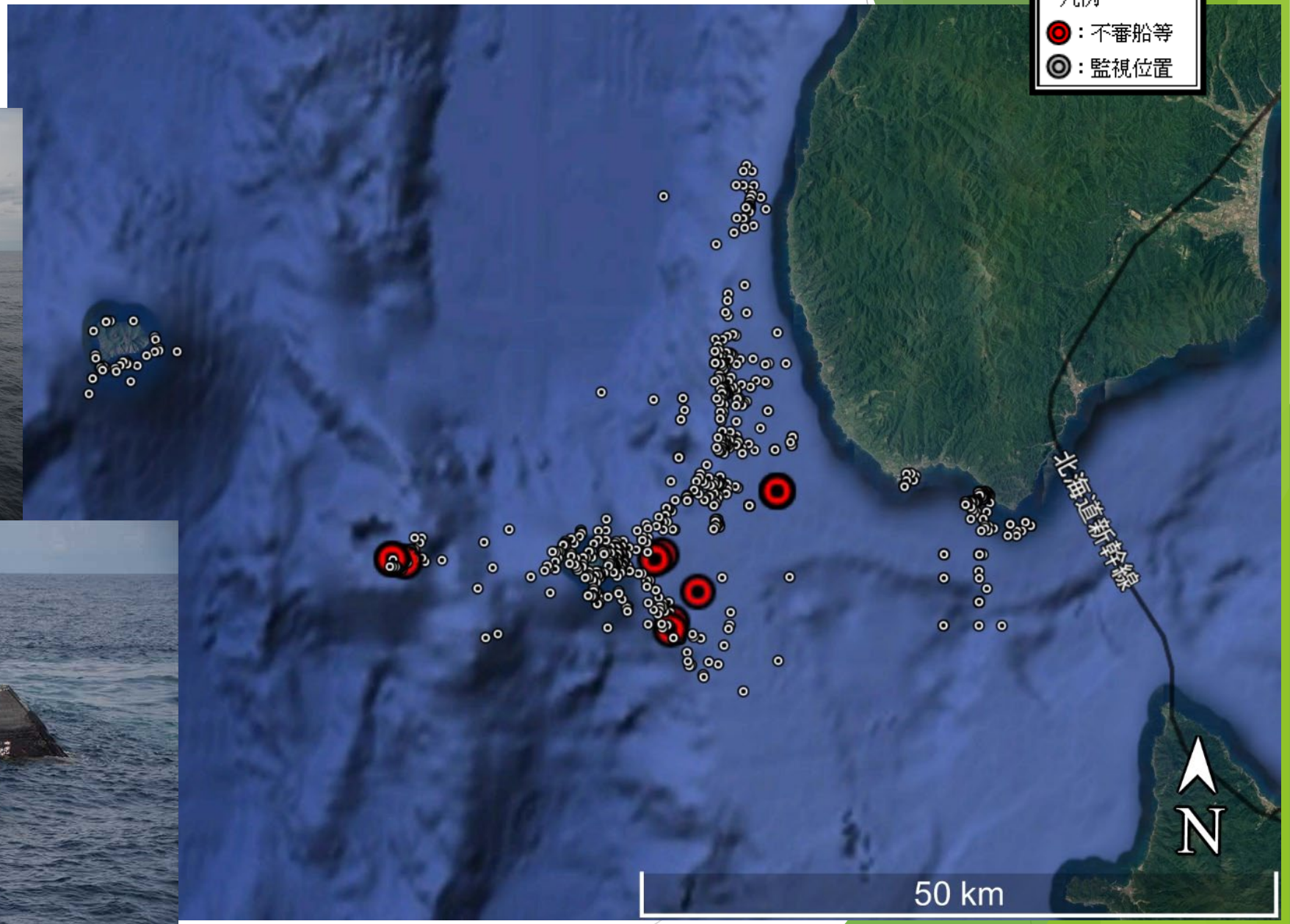
　活動組織は、漁業者を中心とし平成30年度に設立した。活動の目的は、漁業者等による水域監視ネットワークを強化し、有事の際への迅速な対応を可能にするため、また、緊急時の連絡及びそれらへ対応する体制を構築するためとした。

　活動の方針としては、前浜を見守ることを基本としているため、この事業が始まる以前から当活動組織の一定のメンバーは、ボランティアで結成した水難救助組織にも加入しており、漂流船の曳航や海難救助などに日々尽力している

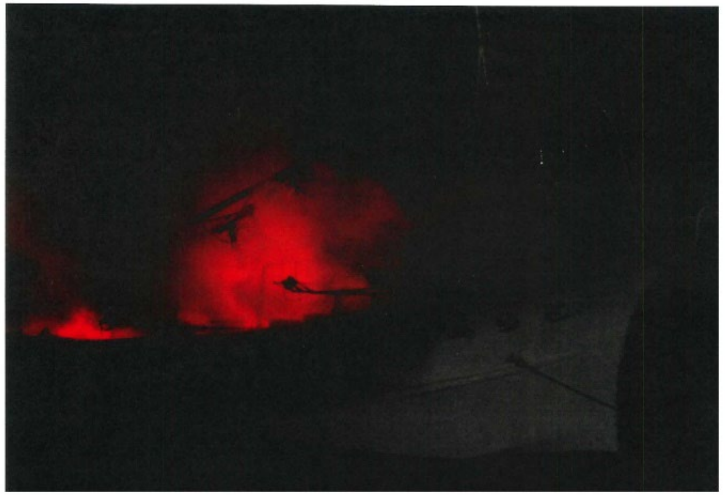
連絡体制の構築

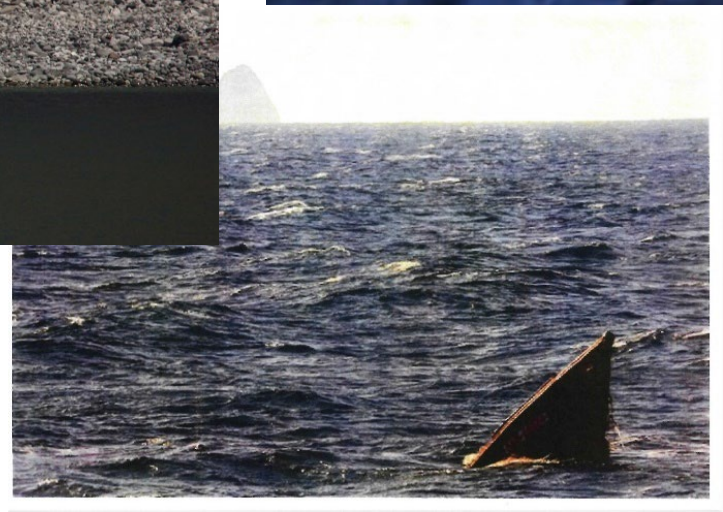


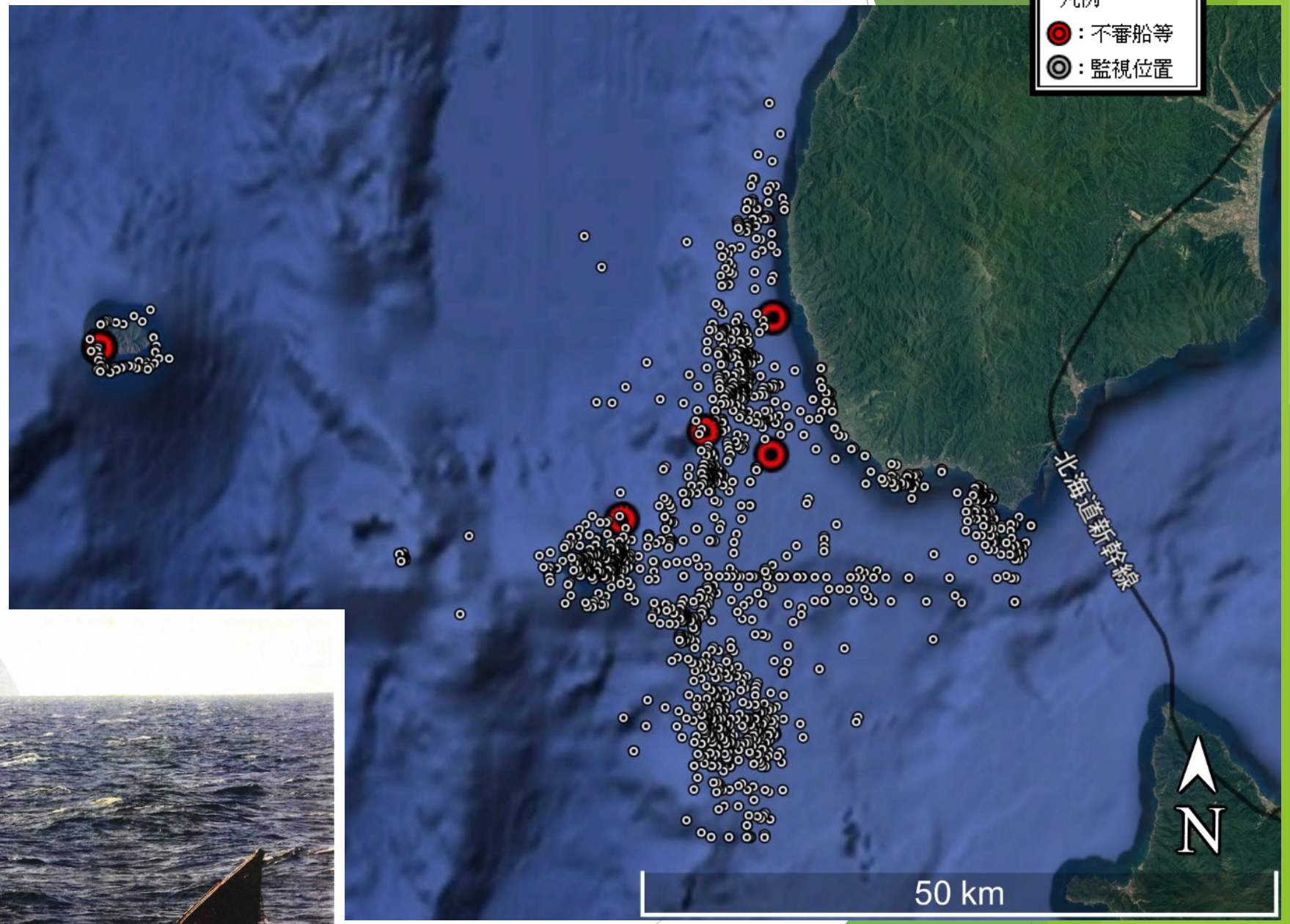
2018年度実績



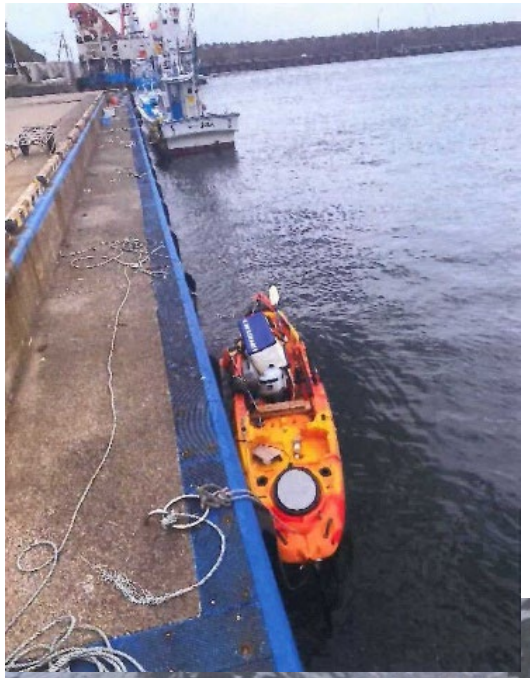
2019年度実績

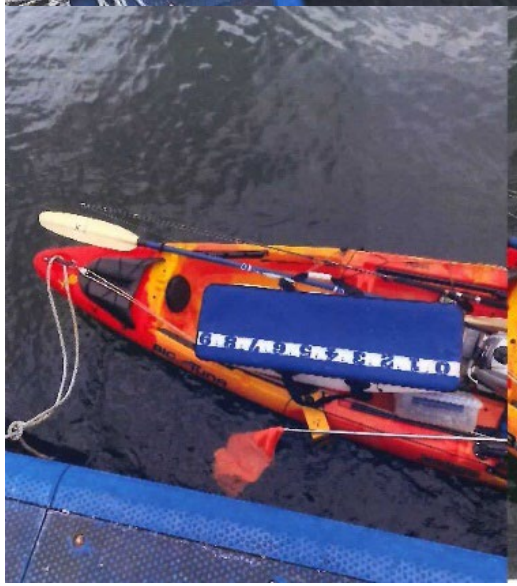


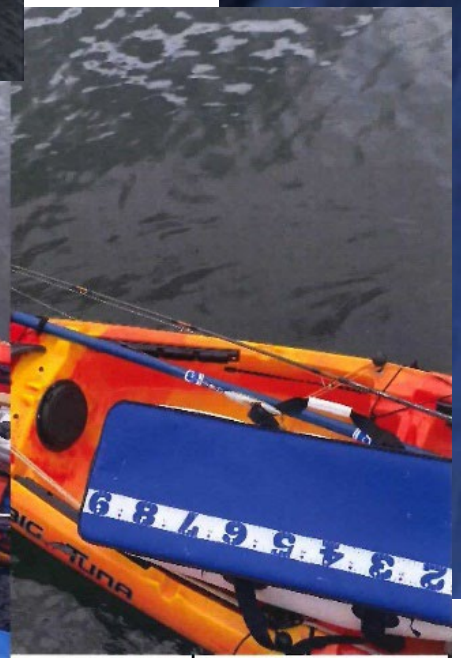


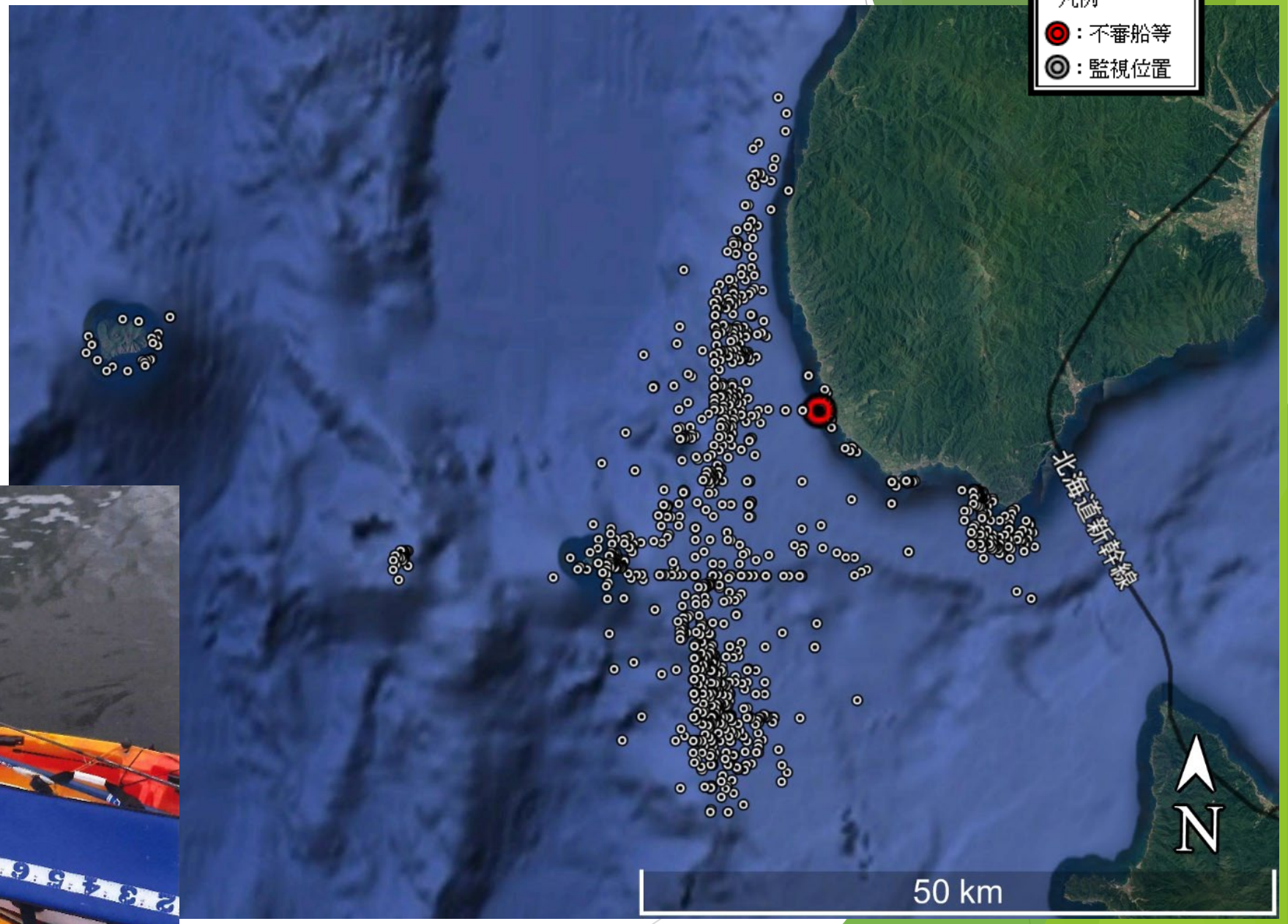


2020年度実績









これまでの成果

経年での活動結果として異変の発見件数は減少している。特に2020年では不審船は発見されておらず、その他の異変も1件に留まった。しかし、2020年のミニボート操船者の発見及び救助は、この監視活動による大きな成果であるとともに課題でもあると考えられる。

これからの課題

事故の防止策としては、遊漁者への事前の警告等は行う必要があると考えるが、監視体制及び救助の体制も維持しなければならない。今後の課題方針としては、不審船等の水域監視を主としながら、こういった海上での事故防止や救助等の体制も考慮した活動を継続していく必要があると考える。

ご清聴ありがとうございました